

除草剤の被害を受けた街路樹を伐採します

～1年間経過観察するも、樹勢の回復は困難～

昨年6月、国道159号金沢市桜町地先の街路樹 アメリカフウ8本が連続して生育異常であることを確認しました。

当時、このアメリカフウの幹や枝葉を採取し、検査機関で検査した結果、除草剤に使用している「グリホサート」が検出されたため、人為的被害の疑いがあります。

今春の芽吹き状況を確認しましたが、樹勢回復の見込みはなく、今後の治療も困難であることから伐採します。

1. アメリカフウの状況

アメリカフウは昭和40年代後半から50年代前半にかけ、兼六園下から田井町交差点間の沿道両側に植えられたものであり、現在の木の高さは約10mあります。

昨年、除草剤の被害を受けたアメリカフウについて、今春の芽吹き状況を確認しましたが、芽吹きはほとんどなく、樹勢は回復しませんでした。

2. これまでの対応

昨年6月以降

- ・生育に異常が見られる木に活力剤を投与。
- ・周辺の土壌調査及び生育に異常が見られる木の幹や枝を採取し、検査機関へ検査を依頼。
除草剤に使用される「グリホサート」を検出。
- ・樹木医に診断を依頼。
一部に、葉や芽が生えているため、来春の芽吹き状況を確認後、伐採を判断。

本年5月以降

- ・芽吹き状況を確認。
被害を受けたアメリカフウは、周辺の健全な木と比較し、新芽がないことを確認。
- ・周辺自治会と伐採について協議を実施。

3. 伐採作業の予定

月 日 : 7月26日(月)から昼間作業 2日間 夜間作業 1日 *雨天の場合は順延

時 間 : 昼間作業 9:00～16:00

夜間作業 20:00～翌 1:00

【問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局 金沢河川国道事務所

金沢国道維持出張所長 大下 陽一

Tel: 076-238-5071

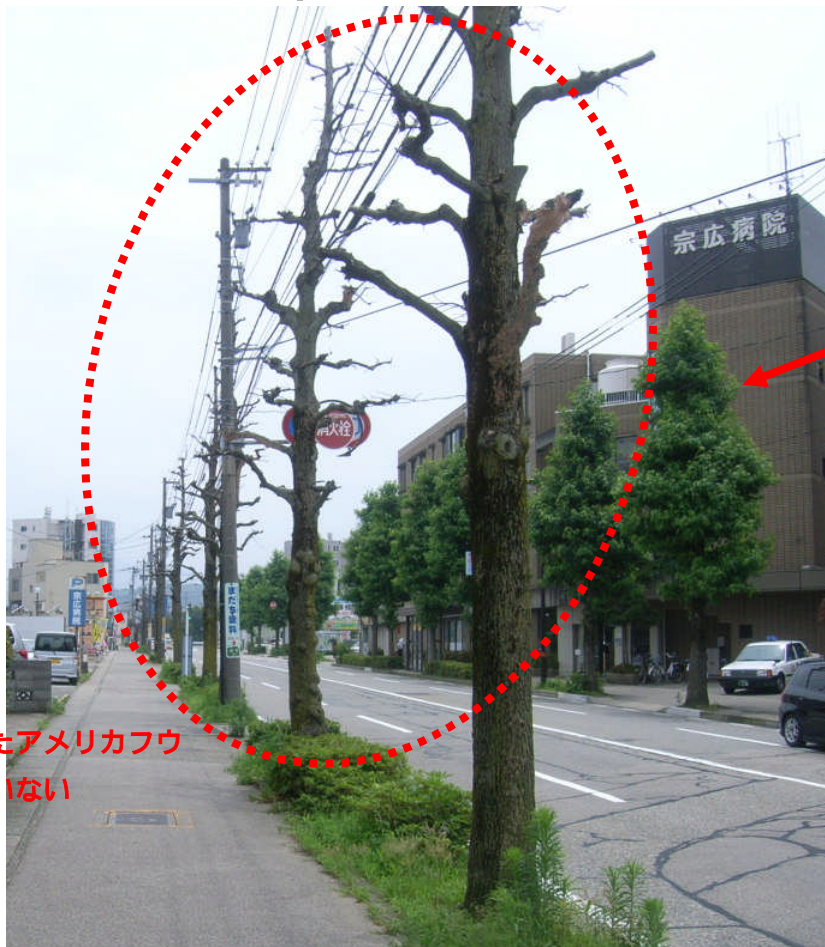
別紙

【H22.5.11.撮影】金沢市桜町地先[国道159号を田井町交差点方向に向かって]



被害を受けたアメリカカフウ(道路 左側)に芽吹きなし

【H22.7.5.撮影】金沢市桜町地先[国道159号を田井町交差点方向に向かって]



被害を受けたアメリカカフウ
葉を付けていない

健全なアメリカカフウ
順調に生育